

取扱説明書

SPM-50C

ルーフスピーカー

アルパイン マーケティング株式会社 68M23022J92-A
printed in Japan

安全のために必ずお守りください

- ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後も、説明書を手元に置いてご使用ください。説明書の指示を守らなかったことによる不具合に対して、当社は責任を負いかねます。
- この説明書は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

■誤った使用をした場合に生じる危害・損害の程度の説明

	警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う危険が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

■お守りいただく内容の説明

	強制	必ず実行していただく強制の内容を示しています。		注意 （警告を含む）しなければならない内容を示しています。
	禁止	禁（やってはいけないこと）止の内容を示しています。		

警告

- 説明書に従って、取り付け・配線をする**
作業は、手順通りに正しく行ってください。火災・事故の原因になります。
- ネジなどの小物類は、幼児の手の届かないところに保管する**
誤って飲み込み、事故・ケガの原因になります。飲み込んだ場合には、ただちに医師に相談してください。

コード類は運転操作の妨げとならないように束ねる
ハンドル・変速レバー・ブレーキペダルなどに巻き付くと、交通事故・故障の原因になります。

取り付け・配線、取り付け場所の変更は、安全のため必ず販売店に依頼する
取り付け、配線や取り外しには、専門技術と経験が必要です。誤った取り付けや配線、取り外しをした場合、事故・火災・ケガ・故障の原因となります。また、お客様ご自身による取り付け・配線は、事故・火災・ケガ・故障の原因になります。

配線作業の前にはバッテリーのマイナス端子からアース線を外して、配線作業をする感電・ケガの原因になります。

- 視界を妨げる場所、ハンドル・変速レバーなど運転操作を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所には、取り付けない**
事故・ケガの原因になります。

車体に穴を開ける場合には、パイプ・タンク・電気配線などを傷つけない
事故・火災の原因になります。

故障や異常な状態のまま使用しない
音が出ない、異物が入った、煙が出る、変な臭いがしたときには、ただちに使用を中止して、必ず販売店（またはサービス相談窓口）に相談する。そのまま使用すると事故・火災・感電の原因になります。

- 分解・改造をしない**
特にコードの被覆を切って他の機器の電源を取るのは、絶対におやめください。事故・火災・感電の原因になります。

注意

- コード類を車体やネジ部分、シートレールなどの可動部にはさんだり、突起部に当てないよう配線する**
断線やショートにより、感電・火災の原因になります。

- 付属部品を指定通りに使い、確実に固定する**
付属の部品以外の使用や指定用途以外の使用は、機器内部の部品を損傷したり、しっかりと固定できずに外れたりして運転の妨げとなり、事故・故障の原因になります。

水のかかるところ、湿気やホコリの多いところには取り付けない
火災・故障の原因になります。

車以外には使わない
感電・ケガの原因になります。

大きな音量で使用しない
車外の音が聞こえないことによる交通事故・故障または聴力障害の原因になります。

充分な奥行きが確保できない場所には、取り付けしない。
スピーカーの背面が当たる可能性があり、スピーカーの破損、車両の破損、火災に繋がりが、大変危険です。
スピーカー取り付け後、スピーカー背面に10mm以上の隙間がとれることを確認してください。

保証書／アフターサービスについて

保証書について

- この製品には保証書が添付されています。お買い上げの際、お受け取りください。
- 必ず「販売店印・お買い上げ日」を確認し、よくお読みのうえ、大切に保管してください。
- 保証書は再発行できませんので、大切に保管してください。

アフターサービスについて

- 調子が悪いとき……………まず、この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。
- それでも調子が悪いとき…お買い上げ店、またはインフォメーションセンターにご相談ください。
- アフターサービスについての詳細、その他ご不明な点はお買い上げ店または下記の「インフォメーションセンター」にお問い合わせください。

お問い合わせはインフォメーションセンターへ

- インフォメーションセンター
＜電話でのお問い合わせ＞
TEL：0570-006636
※全国どこからでも市内通話料金でご利用頂けます。
（携帯電話・PHS：20秒10円）
一部のIP電話など、接続できない場合は次の番号をご利用ください。
TEL：03-6704-4926、または03-6747-4221
＜メールでのお問い合わせ＞
ホームページのお問い合わせフォームより受け付けています。
＜FAXでのお問い合わせ＞
FAX：045-522-8700
＜LINEでのお問い合わせ＞
「友だち追加」から友だち追加できます。
※LINEアカウントをお持ちでない場合には、LINE会員登録が必要になります。

- 電話受付時間（土曜・日曜・祝日・弊社休業日を除く）
月曜～金曜日 9:30～17:30
- アルパインホームページ <https://www.alpine.co.jp>
アルパイン製品に関してのご質問と回答をご紹介します。



お客様へ



このたびは、アルパイン製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
充実したサポートとサービスのためには是非お客様登録をお願いします。
アルパイン製品をご購入いただいたお客様を対象にしたサポート・サービスをはじめ、アルパインサイトの様々なオンラインサービスをご利用いただけます。

詳しくは以下のサイトまで！
https://secure.alpine.co.jp/cras/reg_top.html

◆アルパイン個人情報保護方針◆

- 個人情報の利用目的
お客様の個人情報は、以下のような目的で利用されます。
 - ・郵送及び電子メールによるお知らせやアンケートの発信。
 - ・アンケートのご回答やプレゼント応募に対する景品・商品等の発送。
 - ・お問合せに対する連絡・確認。
- 個人情報の開示について
当社は、お客様からご提供頂いた個人情報を適切に管理します。当社は、以下のいずれかに該当する場合を除いて、お客様の個人情報を第三者に開示することは原則としていたしません。
 - ・お客様の同意がある場合。
 - ・お客様に明示した目的を実施するために、当社の業務委託先に開示する必要がある場合。尚、その場合当社は業務委託先に対して機密保持契約を締結する等の方法により、その業務委託先からの漏洩、再提供の防止を図ります。
 - ・お客様を識別することができない状態で開示する場合。

はじめに

ここからの説明は、専門技術と経験のある方を対象にしています。

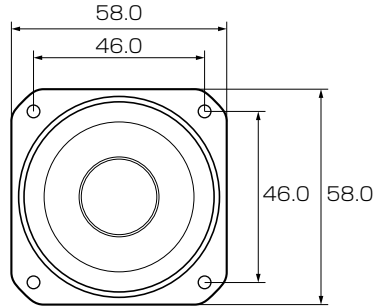
- 接続は、車の電装系が理解できる知識が必要です。曖昧な理解で作業を進めると車体に重大な影響を与える場合がありますので、専門業者に依頼することをお勧めします。
- 希望する取り付け位置に対して、コードの長さが十分にあることを確認してください。
- 不明な点はお買い上げ店、インフォメーションセンターにお問い合わせください。
- 仕様及び外観は、改良の為に予告なく変更する場合があります。
- 本説明書の写真やイラストは、撮影・印刷条件により、実物と印象が相違する場合があります。
- 本説明書の取り付け情報は、令和5年10月現在の調査に基づく内容です。
- 取り付け作業を行う時は、取り付けるスピーカーのフレーム内部に、作業時に発生するクズやゴミが入らないようにご注意ください。故障や異常などの原因になる場合があります。
- ドアや後席側面は雨水が回りこむ場合がありますので、必ず付属のクッションを本説明書にしたがって取り付けてください。また、車種により防水対策が必要な場合があります。お車に合わせ万全な防水対策を行ってください。

規格

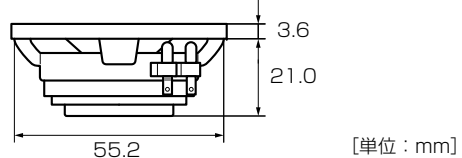
SPM-50C	
瞬間最大出力	30W
定格入力	10W
再生周波数帯域	70Hz～20kHz (w 100uF)
出力音圧レベル	81dB
インピーダンス	8Ω
重量	100g

スピーカー本体

<平面図>

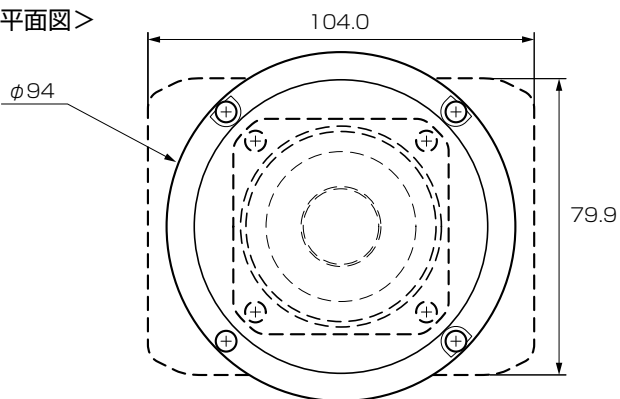


<側面図>

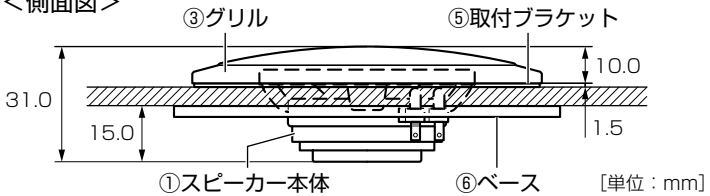


取り付け寸法

<平面図>



<側面図>

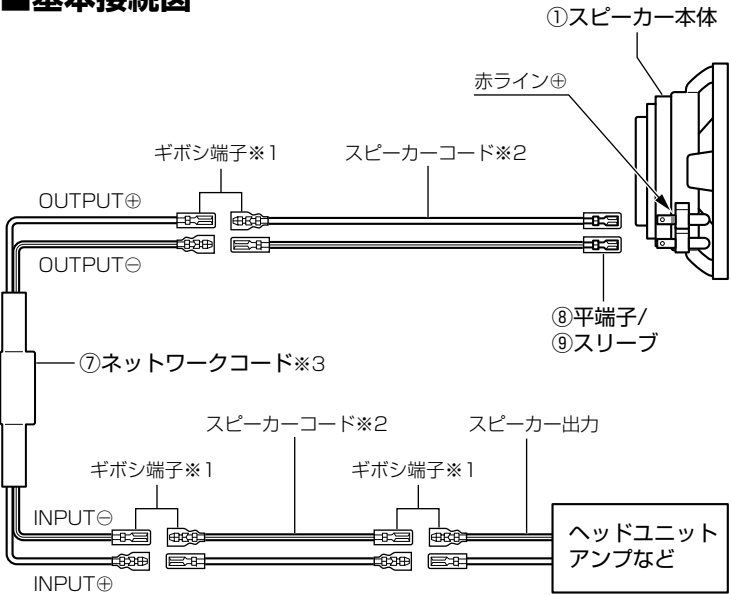


取り付けと接続

■構成部品一覧

①スピーカー本体 ×2	②スピーカー固定用ねじ (φ3×12) ×12	③グリル ×2
④グリル固定用ねじ (M3×5)	⑤取付ブラケット ×2	⑥ベース ×2
⑦ネットワークコード ×10 (使用×8、予備×2)	⑧平端子 ×4	⑨スリーブ ×4
⑩クッションテープ (75×250mm) ※カットして使用します。	⑪型紙 ×1	⑫保証書 ×1
⑬取扱説明書		

■基本接続図



- ※1 市販のギボシ端子を取り付けてください。
- ※2 市販のスピーカーコードを接続して延長してください。
- ※3 ⑦ネットワークは、ヘッドユニット、アンプに近い方に取り付けてください。天井裏や、ピラーの内側、エアバッグがある付近に配線しないでください。

■作業準備

1 構成部品を確認し、工具/取付情報をそろえる。

2 車を安全で平坦な場所に停める。
パーキングブレーキをかけ、イグニッションキー（エンジンキー）を抜く。

3 バッテリーのマイナス端子を外す。



- ・コンピューターが装着されている車は、バッテリーのマイナス端子を外すとメモリーが消えてしまうことがあります。
- ・一部の車種（外国車など）では、バッテリーのマイナス端子を外すと、電装系に不具合が生じる場合があります。

4 パネル（インパネ）、Aピラーカバー、グローブボックスなどを外す。

5 車から取り付けブラケットごとカーナビゲーション/モニター製品を外す。

6 カーナビゲーション/モニター製品に付いているケーブルを外す。



- ・取り外しの際には変形等が考えられますので、作業には十分ご注意ください。

ルーフライニングに取り付ける場合

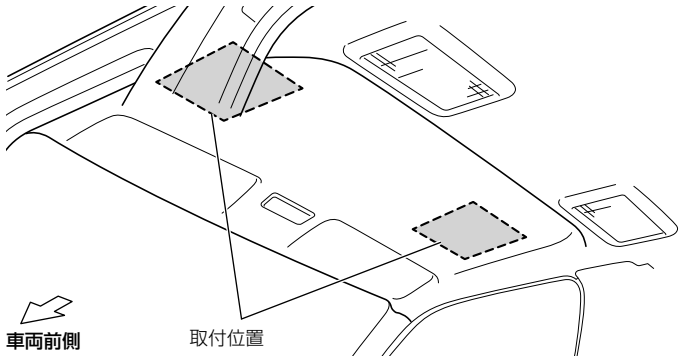
■車両側の加工

①ルーフライニングの加工

1 スピーカー本体が天井などに干渉しないことを確認して取付位置を決める。

- ・①スピーカー本体取り付け後、スピーカー背面に10mm以上の隙間がとれることを確認してください。
- ・①スピーカー本体、③グリル、⑤取付ブラケット、⑥ベースのサイズを確認します。取付位置のルーフライニング内側、外側に取り付けられるスペースがあるか確認してください。
- ・取付位置に凸凹がなく、平らな面であることを確認してください。

①スピーカー本体、⑤取付ブラケット、⑥ベースに取付方向はありませんので取付位置に合わせて決めてください。



2 ルーフライニングを穴あけ加工する。

- ・型紙を切り取り、スピーカー取付位置に合わせて型紙を貼り付けます。
- ・型紙の穴あけ加工位置のラインに沿ってルーフライニングにマーキングし、型紙を取り外します。
- ・ルーフライニングをマーキングに沿って穴あけ加工します。

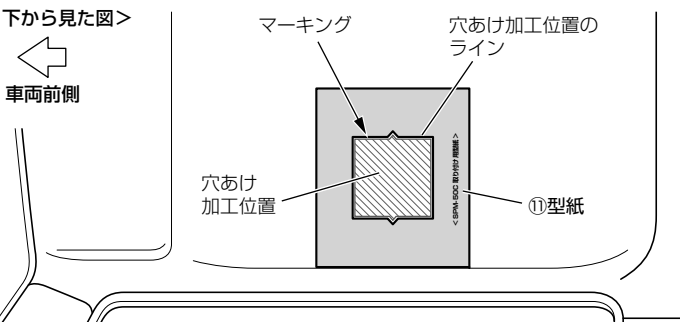


- ・保護手袋を着用し、刃物の取扱いに注意してください。
- ・ルーフライニング内部钣金に傷が付かないように注意してください。

<下から見た図>



車両前側



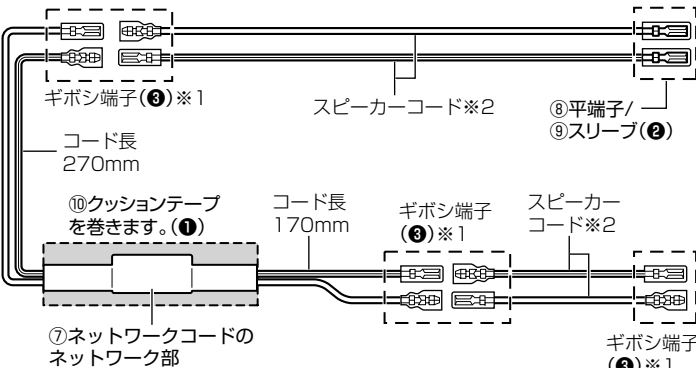
※イラストは右側です。左側も同様に作業してください。
※イラストは⑥ベースを横方向に取り付ける場合です。縦方向は型紙を90°回転して合わせてください。

■ネットワークコードの配線

①ネットワークコードを配線する

1 ネットワークコードを市販のスピーカーコードで延長する。

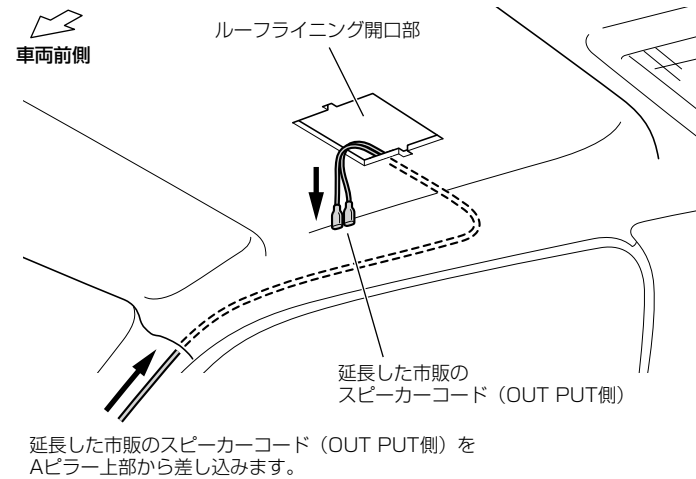
- ・⑩クッションテープをカットし、⑦ネットワーク部に巻いて保護します。(①)
- ・⑥平端子、⑨スリーブを市販のスピーカーコードのスピーカー側に取り付けます。(②)
- ・市販のスピーカーコードと⑦ネットワークコードに市販のギボシ端子を下図を参照して接続します。(③)



2 市販のスピーカーコード（OUT PUT側）をルーフライニングに配線する。

- ・市販のスピーカーコード（OUT PUT側）をAピラー上部から差し込み、ルーフライニング開口部まで配線します。
- ・⑩クッションテープでルーフライニングの天井側に固定します。

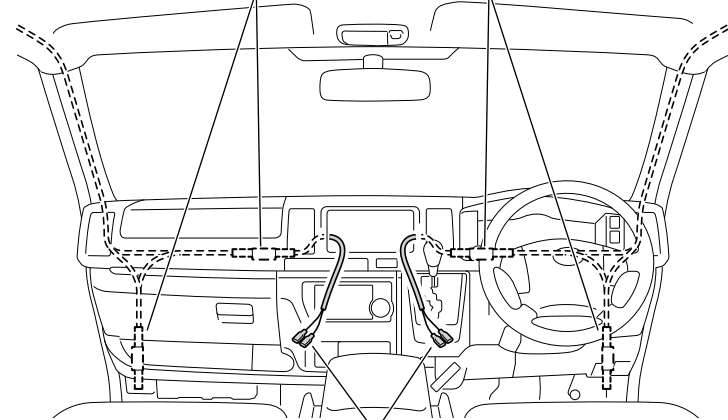
※下記の説明は右側です。左側も同様に作業してください。



3 市販のスピーカーコードをAピラーからオーディオ取付部まで配線する。

- ・延長した市販のスピーカーコード、⑦ネットワークコードをAピラーからオーディオ取付部まで配線します。
- ・⑦ネットワークコード、市販のスピーカーコードを⑩クッションテープ、市販のタイラップなどで車両側に固定します。

⑦ネットワーク部はオーディオ取付部やインパネ部、サイドキックパネル部に固定します。



ナビゲーションまたはヘッドアンプユニットのスピーカーコードに延長した市販のスピーカーコードを接続します。
※ネットワーク部は高温・多湿になる部分に設置しないでください。

■スピーカーの取り付け

①スピーカーを取り付ける

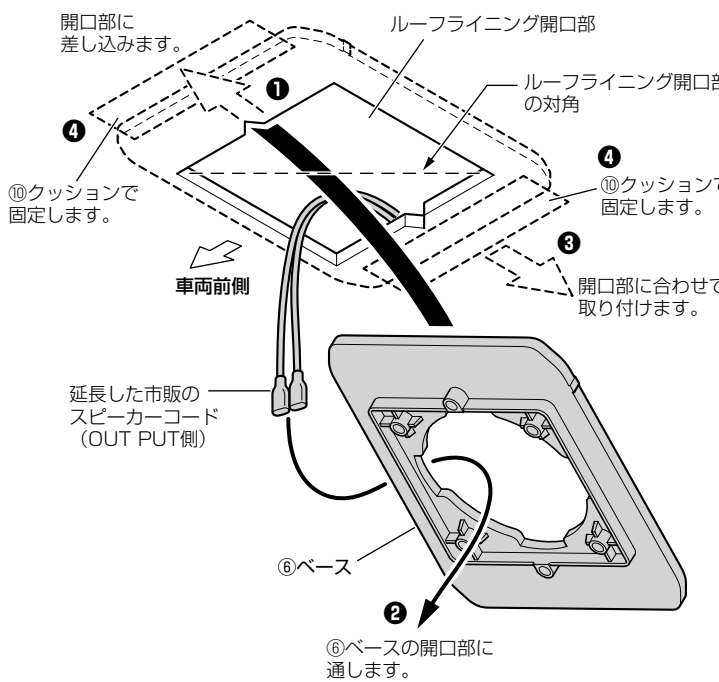
1 加工した穴にベースを取り付ける。

- ・⑥ベースをルーフライニング開口部の対角になるように差し込みます。(①)
- ・市販のスピーカーコードを⑥ベースの開口部に通します。(②)
- ・⑥ベースをルーフライニング開口部に合わせて取り付けます。(③)
- ・⑥ベースをルーフライニング開口部に取り付けて、⑩クッションテープで仮固定します。(④)



注意

- ・市販のスピーカーコードをルーフライニングや⑥ベースに挟み込まないように注意してください。



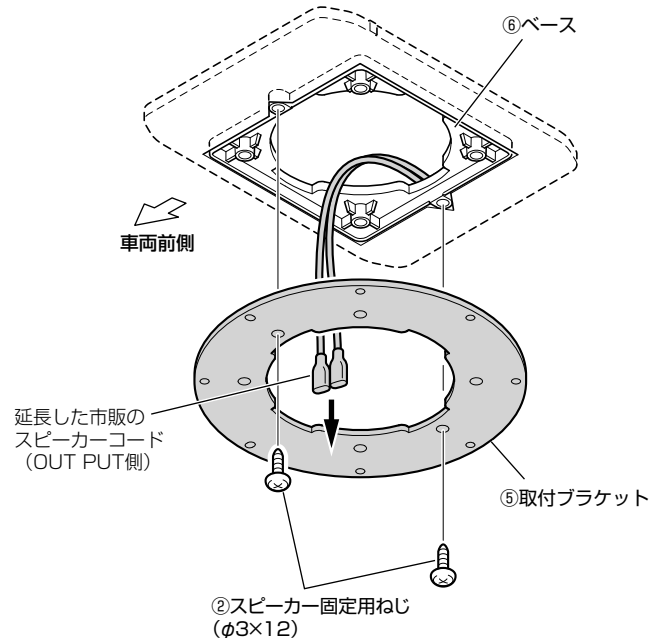
2 取付ブラケットをスピーカー固定用ねじで固定する。

- ・延長した市販のスピーカーコード（OUT PUT側）を⑤取付ブラケットの開口部に通します。
- ・⑤取付ブラケットをルーフライニング開口部の⑥ベースに②スピーカー固定用ねじ（φ3×12）で固定します。



注意

- ・市販のスピーカーコードをルーフライニングや⑤取付ブラケットに挟み込まないように注意してください。



3 スピーカーをスピーカー固定用ねじでスパーサーに固定する。

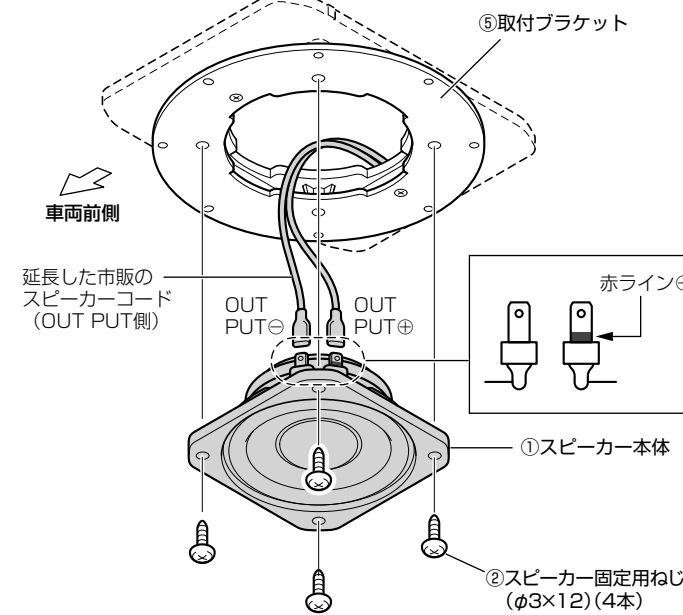
- ・基本接続図を参照し、①スピーカー本体に延長した市販のスピーカーコード（OUT PUT側）を接続します。



注意

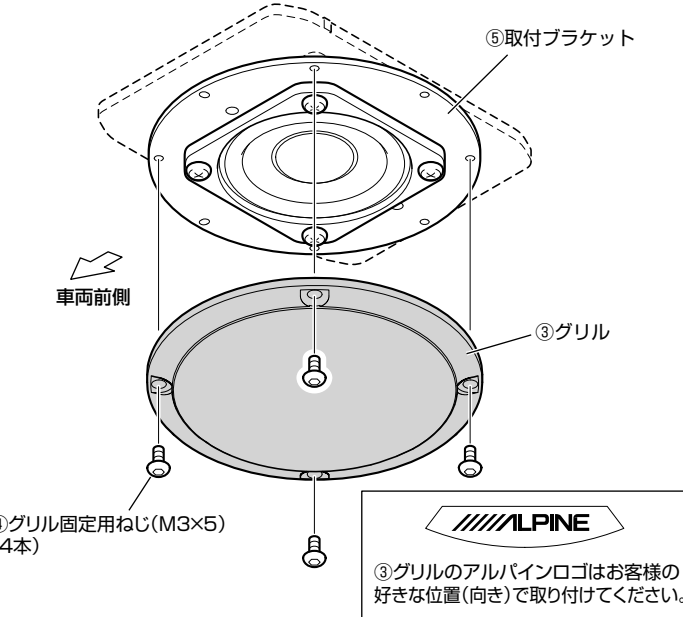
- ・基本接続図を参照し、市販のスピーカーコードを①スピーカー本体に接続します。接続する際、端子の⊕⊖に注意してください。
- ・市販のスピーカーコードをルーフライニングや⑤取付ブラケットに挟み込まないように注意してください。

- ・①スピーカー本体を②スピーカー固定用ねじ（φ3×12）で⑤取付ブラケットに固定します。



4 グリルをグリル固定用ねじで固定する。

- ・③グリルを④グリル固定用ねじ（M3×5）で⑤取付ブラケットに固定します。



確認する

1 不自然な当たりがないことを確認する。

- ・特にスピーカーの端子が当たっていないかを確認してください。

2 コード類を固定する。

- ・突起部に当てたり、窓ガラスやドアの開閉時に、コードを傷めないように注意してください。

3 イグニッションキー/カーオーディオ電源をONにする。
最初は音量をゼロにし、徐々に音量を上げて本機から音が出ることを確認する。

4 ホーン（クラクション）、ストップランプなどの車両電装品が正しく動作することを確認する。